

# 木材と環境

～循環型社会に向けて私たちができること～

| 活動経過 | 2年次  | 3年次 | 5月   | 6月            | 7月 | 8月                | 9月 | 10月 | 11月      | 12月 | 1月         | 2月 |
|------|------|-----|------|---------------|----|-------------------|----|-----|----------|-----|------------|----|
|      | 企業探求 |     | 文献調査 | おもしろフェスタブース準備 |    | 8/2・3<br>おもしろフェスタ |    |     | インスタ投稿作成 |     | インスタ投稿経過観察 |    |

## 連携先:水口木材株式会社

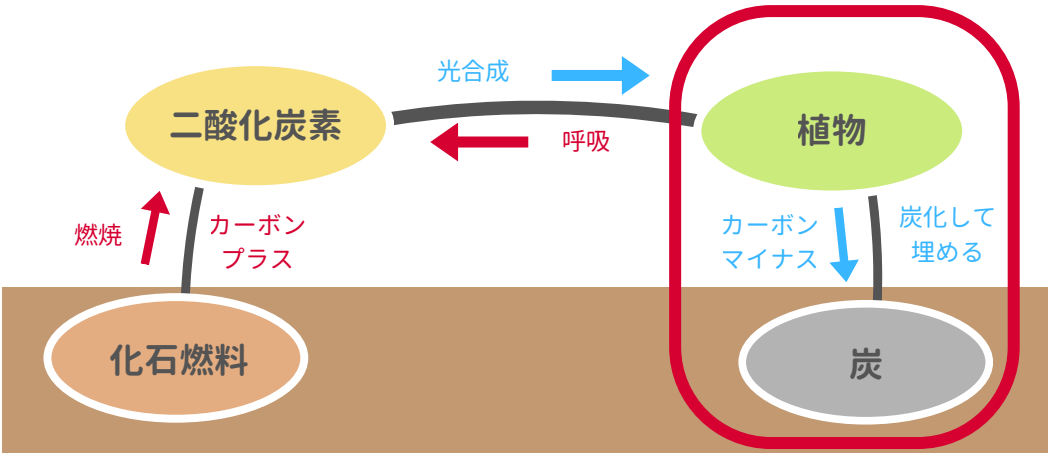
水口木材株式会社は、  
福井県内で木材の製材・卸売を  
行っている企業。  
木の魅力の発信にも力を入れている。

## 活動目的

水口木材と共に環境問題に貢献すること

### SUMIKA PROJECT

水口木材が行っている、端材・未利用材  
を炭に変えて活用する取り組み。  
出来た炭を地中に埋めることで  
カーボンマイナスに貢献できる。



しかし・・・  
一般向けの炭の販路拡大が難しい  
⇒企業課題

## 課題解決のための取り組み

炭の販路を拡大することで  
環境問題にアプローチしたい

目標:  
炭の販路拡大

最終目的:  
環境問題への貢献

○イベント (おもしろフェスタにてブースを出展)  
＜クイズラリー＞

炭の効能を伝える  
ポスターを作成！  
来場者に解説をしながら  
学生が直接炭の魅力を  
お話ししました。



＜苗の植替え体験＞  
底に炭を入れた鉢に  
植物を植えてもらう  
体験を実施  
炭の保水性を参加者の方  
に伝えることができた

○アンケート

「どんなことが学びになりましたか」  
という質問において、  
「炭の効能を知ることができた」という  
趣旨の回答を23/32件得た。  
→ 取り組みとして効果があった

## イベント後の活動

「炭をこの場で購入したい！」という声  
→ 一般の方への販売可能性  
※現状：農業や発電の企業向けへの販売



水口木材株式会社



PBL B班

→ 炭の魅力を伝えるインスタグラムの作成

～インスタグラムを選んだ理由～

- ・水口木材が積極的に運用しているSNS
- ・ホームで投稿が自動的に更新される
- ・多くの人の目に入るハッシュタグ機能

★投稿を見て興味を持った人たちがすぐに連絡できるように、  
キャプションの最後に水口木材アカウントのメンションを行った。

## 考察と提案

(1)達成できたこと

- ・イベントで炭の魅力を発信
- ・炭の効能を試す実験・展示を実施

(2)今後の可能性

- ・量的データの測定
- ・商品開発

商品化するなら・・・？



私達のイベントのブースの  
来場者の様子から

- ・自由研究用の消臭キット  
の商品化
- ・直物を育てている人の  
ための園芸用品の商品展開